

府中校 たまねじトピックス



新年のご挨拶

都立多摩職業能力開発センター府中校長 森高 登志夫

新年明けましておめでとうございます。

東京地方は、年末年始とも暖かく、穏やかな日々が続きましたが、皆様におかれましては、良いお正月を過ごされたことと存じます。

現在の東京の雇用情勢（28年12月12日発行）については、2016年7～9月期における完全失業率は、前年同期と比べ、0.6ポイント低下し、2.7%となりました。また、2016年10月の有効求人倍率は、前月と比べ0.04ポイント上昇し、2.07倍となり、全国ベースでも前月から0.02ポイント上昇し1.40倍と改善されました。しかし、有効求人倍率は、業種によって大きな差異があり、注意が必要です。

さて、東京都では、昨年の平成28年12月に「2020年に向けた実行プラン」を策定いたしました。これは、小池百合子知事の新体制のもと、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの成功にむけ、東京ひいては日本の持続的成長にむけて、都政を強力に進めていくための道筋を示していくプランです。

「都民ファーストでつくる新しい東京」を目指しています。「新しい東京」とは、①誰もが安心して暮らし希望と活力を持てる東京②成長を生み続けるサステイナブルな東京③日本の成長エンジンとして世界の中で輝く東京としています。平成26年12月に定めた「東京都長期ビジョン」（政策目標約360）の取組みを進化・加速させるため、実行プランでは、待機児童の解消や女性の活躍推進など約500の政策目標を掲げ、4か年で約5兆6,100億円の事業費を計画しています。

最後に府中校では、創立23周年を迎え、本年4月から、高齢者の方がさらに学びやすいよう3か月間の「クリーンスタッフ養成科」が発足いたします。昨年7月に設置いたしました「生活支援サービス科」も引き続きよろしく願いいたします。この様に府中校は、地元の産業構造を考慮し、電気関係の科目の充実とともに、超高齢社会に適合した科目を取り入れ、人材養成に全力を尽くしてまいります。在職者の方々に対する「人材育成プラザ」の適切な運営にも心がけ、微力ながら地域の企業等の皆さまのお役に立てればと願っております。今年も何卒よろしく願いいたします。



なお、掲載しました写真は、昨年11月3日文化の日に開催されました府中校技能祭の様態です。

本年も予定しておりますので、地域住民の方々等にお越しいただければ、大変うれしく思います。